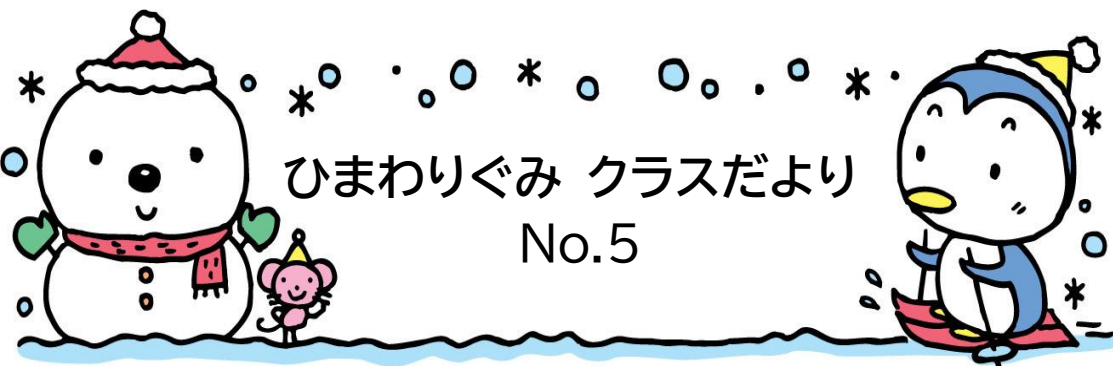




ひまわりぐみ クラスだより No.5

絵本を見るのが大好きなひまわり組の子ども達。その中でも「先生、今日もやぎの本読んで！」と毎日リクエストするほど大好きになったのが「三びきのやぎのらがらどん」。

今回のクラスだよりでは、生活発表会に向け、がらがらどんになって楽しく遊ぶ様子をお届けします。

やぎってどんな動物なのかな？

やぎの表現遊びをするにあたって、まずはやぎについて知るところから始めました。イラストや写真を見たり、「やぎってどんな所に住んでるのかな？」「何を食べるのかな？」と話し合ったりしました。やぎについて知っていくうちに、はじめは四つ這いになって表現していたのが手で角を作るようになり一人ひとり個性豊かになっていきました。

角でケンカしてるよ！

やぎを作ろう

画用紙でやぎを作ると、角の模様やひげも描いており、イラストや写真で見たやぎの特徴を表現しながら作り進めていました。草を食べているやぎを作ったりトロールに驚いているやぎを作ったりするなど、一人ひとり自由に想像を膨らませていました。



大きいやぎ
には
おひげが
あるね！



ガオー！

やっつけちゃうぞ！



橋を渡ってみよう

「三びきのやぎのらがらどん」の絵本中で橋を渡るときに音が鳴るのが大好きな子ども達。「みんなも橋を渡って草を食べに行ってみよう！」と、保育室にテープで橋を作り、渡ってみました。小さいやぎになるとときには体を小さくしたり、大きいやぎになるとときには手や足を高く上げたり、やぎの大きさに合わせた表現をしていました。



モグモグ

カタコト
カタコト



橋から
落ちないように…

劇遊びをしよう

毎日保育室でがらがらどんごっこを楽しんでいた子ども達に「もっと広い場所でがらがらどんごっこをしてみよう！」と言い、遊戯室での劇遊びが始まりました。何度も繰り返し遊ぶ中でお話の流れやセリフをとってもよく覚えている子ども達です。

友達と声を合わせるのが難しく、「どうやったら声がそろうかな？」と試行錯誤し、息を吸うタイミングを合わせることで声をそろえようと頑張っています！

足の特訓をしよう！

「やぎは高い山に住んでいるけれど、みんなも高い山に登れるかな？」と聞くと「疲れちゃうかも…」という子ども達。「それじゃあもっと足を強くしよう！」と、足の特訓が始まりました。毎日「先生、今日も足強くしよう！」と子ども達から声を掛けてくれます。最近では上手に前蹴り、ギャロップ、後ろ蹴りができるようになってきて「足、強くなってきたかも！」と、子ども達自身も特訓の成果を感じているようです！



「カタコトカタコト」と言いながら保育室の中を歩いたり、画用紙で作ったやぎを動かしながら人形劇のようにして遊んだりするなど、子ども達の様子からお話を大好きになっていることが伝わってきます。

たくさん遊んできたがらがらどんごっこを生活発表会でお家の人に見てもらうことをとても楽しみにしている子ども達。可愛らしく、時にはカッコよく一生懸命がらがらどんやトロールになりきる姿を楽しみにしててくださいね。